|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 受付機関 | 就労相談支援事業機関 | インテーク・アセスメントシート | | | | | |
| ＩＤ |  | 氏名 |  | | | 入力日 | 西暦 年　 　 月　　　日 |
| 作成回 | 回 | サブ区分 フラグ |  | | 関連する ＩＤ | |  |
| 世帯員等の相談者ID |  | | | | 過去の相談者ID （一番古いID） | |  |
| 主担当者 |  | | 備考 |  | | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **主観的アセスメント** | | | | |
| （１）現在の本人の状況（アセスメント） | | | | |
| 利用分類：　□特定被保護者 | | | | |
|  | 中項目 | | 小項目 | 5 4 3 2 1 |
| 生活面 | 1 | 自己肯定感・自尊感情 | 自分のことをある程度、肯定的に受け止めることができる | □　□　□　□ □ |
| 2 | 生活習慣 | 就労や社会生活に影響のない範囲で、起床・就寝、食事などの生活習慣をコントロールすることができる | □　□　□　□ □ |
| 3 | 身だしなみ | その場に応じた身だしなみができる | □　□　□　□ □ |
| 4 | 心身の健康状態 | 健康管理に気を配ることや、適宜休みをとるなどコントロールすることができる | □　□　□　□ □ |
| 5 | 計画性 | 仕事や生活を送る上で、時には他者の助言を得ながら段取りや先の見通しを考え行動することができる | □　□　□　□ □ |
| 社会面 | 6 | 自己理解 | 自分の得意・不得意を理解し、受け入れることができる | □　□　□　□ □ |
| 7 | コミュニケーション能力 | 必要な場面で、適切に自分の意思や気持ちをまわりの人に伝えることや、他者の話を聞き相談することができる | □　□　□　□ □ |
| 8 | チームワーク | 周囲の人と一緒に協力して行う作業に取り組むことができる | □　□　□　□ □ |
| 9 | 社会的なつながり | 仕事・ボランティア・趣味等の場に参加する機会がある | □　□　□　□ □ |
| 就労面 | 10 | 就労意欲 | 働くことへの意欲があり、就職活動や自分の希望する将来に向けて具体的に行動することができる | □　□　□　□ □ |
| 11 | 職業選択の機会 | 自分に適した働き方をイメージし、希望する仕事や業務について相談できる | □　□　□　□ □ |
| 12 | 知識や技能 | 就労に必要な基礎能力（生活面・社会面・就労面）が身についており、就労への準備が整っている | □　□　□　□ □ |
| 13 | 求職活動状況 | 就職に対する準備（履歴書作成や面接準備等）ができている | □　□　□　□ □ |
|  | 14 | その他 |  | □　□　□　□ □ |
| 就労状況詳細 | □求職活動を行っている　□求職活動は行っていない　□認定就労訓練事業を利用（非雇用型） □生活保護受給者等就労自立促進事業を利用　□自立相談支援機関の就労支援を利用  □一般就労（障害者雇用を含む継続就労）　□一般就労（契約社員等時限的なもの）  □雇用契約を伴う支援付き就労（認定就労訓練事業雇用型、就労継続支援A型等）　□自営業等雇用外の就労  □雇用以外の就労系障害福祉サービスの利用（就労継続支援B型、就労移行支援等）　□地域活動・ボランティア活動等  □年金等公的収入あり　□その他収入あり　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | |
| 健康状態等 | □就労に向けた漠然とした不安や緊張が強い  □就労に必要な対人コミュニケーション（質問や雑談）などに不安や緊張がある  □精神疾患・発達障害等メンタル面での課題がある（本人の自覚がある）  □精神疾患・発達障害等メンタル面での課題がある（本人の自覚がない）  □軽度知的障害あるいは知的ボーダーの疑いがある（本人の自覚がない）  □軽度知的障害あるいは知的ボーダーの疑いがある（何かしら本人の自覚がある）  □障害者手帳を取得しているが、何らかの事情で就労準備支援事業の利用希望がある | | | |
| （その他） | | | |

|  |  |
| --- | --- |
| （２）支援員から見た本人のストレングス（強み/性格・社会参加の状況・他者への関わり等々、面談やプログラムの経過の中で見えてきたこと。） | |
|  | |
| （３）就労支援の視点から本人の得意なこと、苦手なことの整理（箇条書き） | |
| ご本人が認識している得意なこと・苦手なこと | 支援員から見た得意なこと・苦手なこと |
| （得意なこと）  （苦手なこと） | （得意なこと）  （苦手なこと） |

|  |
| --- |
| **客観的アセスメント（任意）** |
| 1. 利用したツール |
| □KPSビジュアライズツール  □職業レディネス・テスト等（VPI・VRT）　□職業適性検査（GATB）　□東大式エゴグラム　□その他 |
| （２）（１）でその他を選んだ方は、どのようなツールを利用しましたか？ |
|  |
| （３）アセスメント結果・分析内容を入力してください（自由記述） |
|  |

|  |
| --- |
| **その他、特記事項（支援員所感等）** |
|  |
| **アセスメントの整理（ストレングスや課題のまとめ）･･･プログラム計画書作成の準備段階** |
| ※日常生活自立・社会生活自立・就労自立の3つの視点を意識してまとめていきましょう。 |
| **（本人に提案する・本人と共有した）支援方針** |
|  |
| **※将来に向けた動き** |
| （１）本人が現在希望している働き方（障害福祉サービス含む） |
| □一般就労（正社員）　□一般就労（アルバイト等）　□派遣・契約社員　□中間的就労  □就労継続支援A型　□就労継続支援B型　□就労移行支援事業所  □社会参加（地域活動への参加等）　□まだ決まらない  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （２）利用する就労支援機関（事業） |
| □本人の希望により就労準備支援事業を継続利用　□自立相談支援機関による職業紹介・職業斡旋を利用  □自立相談支援機関による就労支援を利用　□生活保護受給者等就労自立促進事業を利用  □ハローワーク（若者・マザーズ・新卒等々含む）　□職業訓練機関　□地域若者サポートステーション □就労支援法人・団体（認定就労訓練事業含）　□ジョブカフェ　□障害者就業・生活支援センター □障害者基幹相談支援センター　□民間職業紹介会社  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （３）本人の希望や条件、将来に向けた考え（暮らし方なども含む） |
| （※決まった段階で入力） |
| （４）その他、支援にあたって留意すること等 |
|  |